

2016年8月9日

リコー、ラグビー・トップリーグ公式戦にグリーン電力を活用 ～自然エネルギーを利用した4試合を、秩父宮ラグビー場で開催～

株式会社リコー(社長執行役員:三浦善司)は、今月末に開幕する「ジャパンラグビー トップリーグ 2016-2017」(主催:(財)日本ラグビーフットボール協会、以下:トップリーグ)の公式戦の内、リコー戦のナイター4試合において、「グリーン電力証書システム*1」を活用し、自然エネルギーで発電するグリーン電力で試合の電力を賄います。対象の試合は以下の4試合です。

対戦チーム	日時(キックオフ時間)	試合会場
NEC	2016年8月27日(土) 16:30	東京・秩父宮ラグビー場
NTTコミュニケーションズ	2016年9月3日(土) 19:00	
サントリー	2016年9月10日(土) 19:00	
キヤノン	2016年9月16日(金) 19:30	

これは、当社が購入している、日本自然エネルギー株式会社*2 提供の「グリーン電力証書」を利用することにより、公式戦4試合のラグビー場での大型映像装置やナイター照明などに使用される電力約8,000kWh分(1試合あたり約2,000kWh×4試合。2,000kWhは、一般家庭1世帯が約7ヵ月間に使用する電力量)をグリーン電力で賄ったとみなすものです。リコーは、日本ラグビーフットボール協会のご協力を得て、2010年から、トップリーグで継続して本システムを活用し、通算14試合のリコー戦をグリーン電力で賄いました。

当社は、地球環境と人間社会の将来における「あるべき姿」を描き、環境負荷の小さな持続可能な社会の実現を目指しています。地球環境の保全は地球市民の使命と捉えて、環境保全と利益創出を同時に実現する「環境経営」を掲げ、「中長期環境負荷削減目標」のもと、全員参加で環境保全活動に取り組んでいます。

リコーが外部で使用する電力についても、環境負荷をできる限り減らすために、グリーン電力証書システムを活用しています。トップリーグの消費電力量の一部を、購入しているグリーン電力証書で賄っています。

*1:グリーン電力証書システムとは

本システムでは、自然エネルギーにより発電された電気を「電気そのものの価値」と省エネルギー(化石燃料の節減)やCO2排出抑制といった「環境付加価値」との組み合わせと捉えます。証書発行事業者は、この「環境付加価値」分に価格を設定し、「グリーン電力証書」として販売します。証書の購入者は、自ら購入する電力と、「グリーン電力証書」を組み合わせることができます。これにより、購入者は自然エネルギーにより発電されたグリーン電力を使用しているとみなされるものです。

「グリーン電力証書」を購入する企業・自治体などが支払う費用は、証書発行事業者を通じて発電設備の維持・拡大などに利用されます。発電設備を持たなくても、証書発行を受けたグリーン電力相当量の自然エネルギーの普及に貢献できるため、地球温暖化防止につながる仕組みとして関心が高まっています。

*2: 日本自然エネルギー株式会社

社名: 日本自然エネルギー株式会社

代表取締役社長: 寺腰 優

所在地: 〒141-0032

東京都品川区大崎 5-1-11 住友生命五反田ビル 11 階

リコーラグビー部「ブラックラムズ」について

1953 年創部。仕事とラグビーの両立を貫き、心・技・体を鍛え続け、社会、地域、社内に元気と勇気を提供しつづける株式会社リコーの企業スポーツチームです。1972 年、1973 年にラグビー日本選手権で 2 連覇、全国社会人大会では 3 度優勝しています。

2003 年には、リコーラグビー部のシンボルである「ブラックジャージ」とチームエンブレムの「雄羊(Ram)」を合わせ、雄羊の気性とその姿から、勇猛果敢なファイティングスピリットを持つという意味を持たせ、「リコーブラックラムズ」というマスコットネームを採用しました。リコーラグビー部の部員は、社員として地球環境保全活動に加え、チームとしても地域の子供たちにラグビー指導を行うなどの社会貢献活動に積極的に取り組んでいます。ブラックラムズは、このような活動を、企業スポーツチームとしての重要な役割であると認識しています。

* リコーブラックラムズホームページ : <http://www.ricoh.com/ja/rugby/>



グリーン電力証書を持つ、リコーラグビー部・馬淵武史主将

｜ リコーグループについて ｜

リコーグループは、ドキュメントマネジメントシステム、ITサービス、プロダクションプリントソリューション、ビジュアルコミュニケーションシステム、デジタルカメラ、産業用製品・サービスなどを世界約200の国と地域で提供するグローバル企業です(2016年3月期リコーグループ連結売上は2兆2,090億円)。

創業以来80年にわたり、高い技術力、際立った顧客サービスの提供と、持続可能社会の実現への積極的な取り組みを行ってきました。

想像力の結集で、変革を生み出す。リコーグループは、これからも「*imagine. change.*」でお客様に新しい価値を提供していきます。

より詳しい情報は、こちらをご覧ください。 <http://jp.ricoh.com/>